

■平成25年度（公社）日本地すべり学会賞候補募集要領

（公社）日本地すべり学会表彰委員会

（公社）日本地すべり学会表彰規程により下記のとおり平成25年度学会賞候補を募集いたします。基本的には最近5年位の間に公

表された研究成果を対象としています。

学会では優秀な若手研究者の発掘に努めていますので、特に「研究奨励賞」への多くの推薦を期待しております。将来の展望が期待される報告、発表や、とかく埋もれがちな技術開発の芽を大事に育てていくことを希求しています。

記

募集の形式：原則として他薦とします。

推薦ができる者：原則として個人または連名の（公社）日本地すべり学会会員

賞の種類等：論文賞、研究奨励賞、谷口賞、国際賞の4つの名称のほか、学術研究発表会で優秀と認められたポスター発表者に若手ポスター賞を授与する事になりました。詳細は次のとおりです。

賞の種類 項目	論文賞	研究奨励賞	谷口賞	国際賞
受賞の対象となる業績	地すべりに関する論文で、学術の進展に顕著な貢献をしたと認められるもので、平成24年12月31日までの間に論文が「日本地すべり学会誌」（注1）に発表されたもの。	地すべりに関する若手研究者の論文技術の進展に顕著な貢献をしたと認められるもので、学会発足以来平成24年12月31日までの間に、日本地すべり学会誌に発表されたもの。	多年にわたり地すべり防止技術の発展に貢献したと認められるもの。	国内外、特にアジア地域を中心に地すべり学の発展と技術開発・教育普及活動に多大な貢献があった国際的に評価が高い研究者・技術者・教育者。
受賞者資格	1. 正会員 2. 正会員を代表とするグループ	1. 原則として40才以下の正会員もしくは賛助会員 2. 正会員を代表とするグループ	1. 正会員もしくは賛助会員 2. 正会員を代表とするグループ	（公社）日本地すべり学会の活動に多大な貢献のあった方。
提出書類	1. 推薦書 1部 2. 論文 8部 3. 必要があればその他の参考資料 8部（注2）	1. 推薦書 1部 2. 論文もしくは業績書 8部 3. 必要があればその他の参考資料 8部（注2、注3）	1. 推薦書 1部 2. 業績書 8部 3. 必要があればその他の参考資料 8部（注2、注3）	1. 推薦書 1部 2. 業績書 8部 3. 必要があればその他の参考資料 8部（注2、注3）

研究発表会
若手ポスター賞

研究発表会実行委員会の推薦による。

注意事項

国際化の時代に即し、平成21年度より国際賞を設ける事になった。

1. 受賞者資格欄の会員とは、いずれも平成24年12月31日現在において会員であり、かつ引き続き推薦締切日現在においても会員であることをいいますのでご注意ください。
2. 推薦された対象の論文・研究・技術等の内容が、優れている内容であるが、推薦された賞の対象内容に相応しくない場合には、賞の名称を変更する事が有ります。
3. 審査にあたり必要な場合は、資料の追加提出を求めることがあります。
4. 資料作成に要した費用は、本学会では一切負担しません。

審査および決定

表彰委員会において表彰規程によって審査を行い理事会で決定します。

発表

受賞決定の場合には、直接本人に通知します。また「日本地すべり学会誌」でもこれについて発表します。

授賞

表彰式を行い、受賞者には賞状、記念品をお贈りします。

推薦締切日：平成25年3月1日必着

提出先：封筒の表に「（公社）日本地すべり学会賞候補推薦」と明記の上、（公社）日本地すべり学会事務局へ持参または書留で郵送して下さい。

（注1）共著もしくはグループの論文でその中の特定の者を受賞候補者とするときは、その者の執筆箇所を示すもの、および論文全体に対する貢献度を示すものを必ず添付してください。

（注2）その他の参考資料とは、次のようなものをいいます。

（公社）日本地すべり学会発行の「日本地すべり学会誌」以外の学術刊行物、その他の学協会の機関誌・論文報告集、官公庁・公社公団・研究所・大学等の技術・研究報告・紀要・年報等、民間会社・民間研究機関の技術・研究報告・年報等、学術関係単行本。「日本地すべり学会誌」は39巻4号以前は、「地すべり」と読替えます。

（注3）特許・実用新案など工業所有権が絡むものは応募時にその旨をなるべく詳しく申告してください。